

# 総合的な海岸開発を検討

が利用しやすいよう調整を図りたい。

## 海岸開発

**問** 海岸周辺地域の開発の見通しについて伺いたい。

**答** 昭和62年から県により海岸環境整備事業が行われており、海岸の階段式護岸が整備された。また、現在は約2haの海岸公園

が平成7年度の完成に向け工事が進められているが、海岸地域の活性化をすすめるには、子供の国や漁港を中心とした総合的な開発が必要と考えているので、関係機関と協議し推進を図りたい。

## 老人保健福祉計画

**問** 高齢者社会を迎え、国は平

成2年に高齢者保健福祉推進10箇年計画を策定し、各自自治体に老人保健福祉計画の策定を義務付けたが、当町の策定作業はどの程度進んでいるのか。

**答** 国の推計によると、平成32年には65歳以上の人口が全体の25・2%、また、75歳以上のお年寄り12%にまで達するといわれている。一方では、高齢者との同居率の低下や、女性の社会進出により家庭における家族介護力が低下し、介護を要する老人の介護サービスが今後急速に高まって来るものと考えられる。このようななか、老人保健福祉サービスを地域において適用できるような体制の整備を図るため、現在策定作業を進めているが、国の指定した平成5年度には完了させる。

## 私道の整備

**問** 袋小路になった私道について

て道路舗装や排水整備ができないか。また、寄付の申し出をした場合は受け入れてもらえるのか。

**答** 私道については民法上の権利義務の関係から原則として対応できない。所有者から寄付の申し出があればできる限り受け入れ、町道として管理していくことが望ましいと考えている。



宅地開発により整備された私道

## 家庭排水と農業用水

**問** ①家庭排水は農業用水路へは放流できないが、農業用水の水質はどの程度なのか。②また、合併浄化槽を設置しても用水路の場合には問題があるか。

**答** ①管理者である土地改良区の検査によると、平均でBOD4・31PPMといった結果が出ており、農業用水としては望ましい範囲の水質と判断できる。②窒素分が除去できないため水稲栽培に影響があるようである。

## 新学習指導要領

**問** 新学習指導要領に基づく教育が平成4年度から小学校で実施されているが、地方議会ではその内容の見直しを求める意見や請願が採択されている。このような状況をどのように考えているか。

**答** 今回の改正では、①豊かな心を持ちたくましく生きる人間の育成②意欲と能力の育成③基礎と基本を大切にする教育④世界の中の日本人の育成が全体的な狙いとされており、自立への基礎を養うため低学年の授業に生活科が加わり、理科と社会がなくなっている。実施されて日も浅いこともあり、現場での戸惑いや教科が減ったことに対する父兄の心配もあるようなので、実態を調査したうえで今後の対応を図っていきたい。

# 老人保健福祉計画平成5年度策定



海岸開発の中心となる子供の国周辺